

日本発達神経科学学会 第8回学術集会

次世代の脳と心の発達を支える環境とは
— 感受性期を生かした環境設計 —

2019 **11.23** SAT. **11.24** SUN.

京都大学 芝蘭会館 稲盛ホール・山内ホール

大会長：明和 政子 [京都大学大学院教育学研究科 教授]

共催：文部科学省科学研究費補助金(基盤A)

『身体的表象から自他分離表象にいたる発達プロセスの解明』(代表:明和 政子)

東京大学 次世代知能科学研究センター

後援：京都大学大学院教育学研究科 グローバル教育展開オフィス

事前参加登録締切 2019.11.18

ポスター発表締切 2019.11.1

基調講演 1

Prof. Hensch Takao
Harvard University

シンポジウム 1

脳の発生と発達を開放系システムとして理解する

オーガナイザー：桜田 一洋 [理化学研究所]

基調講演 2

Prof. Jay Giedd
The University California, San Diego

シンポジウム 2

初期経験がつくる『こころ』と『脳』の発達および感受性期

オーガナイザー：友田 明美 [福井大学]

シンポジウム 3

AI技術が人間や社会に与える影響と次世代の人間力・子育て・発達

オーガナイザー：國吉 康夫 [東京大学]

jsdn2019.com

